

2006 年度

科目名 国際協力論 B	対象学科・学年 文学部コミ 2 回生 人間人社 2 回生	担当者 岡島 克樹
授業テーマ 日本と途上国のつながりをよりよいものにするにはどうすればいいかを考える。		
授業の概要と目標 現在のグローバル化する世界構造のマイナス面を是正し、プラス面を拡大する動きとしての国際協力とは何かを考えるとともに、国際協力を行う国連機関や政府系機関、非政府機関（NGO）とその具体的な諸活動について学ぶ。		
評価方法 後期末レポート		
テキスト 適宜コピーして配布する。	著者	出版社
参考書 適宜指示する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 講義は、国際協力の機関や分野に関する基本的な文献の読解の他、海外青年協力隊の活動を紹介する外部講師やビデオ、NGO の活動を紹介する外部講師を招くなど、国際協力の現場をより想像しやすいようにしながら、展開する。 1. 国際協力の歴史 2. 国際協力の諸目的（その 1）：「開発」概念の変遷—経済開発・社会開発・人間開発・「人間の安全保障」 3. 国際協力の諸目的（その 2）：外交か？人道支援か？—「国益」とは何か？ 4. 国際協力のアクター（その 1）：国際協力実施機関の概要 5. 国際協力のアクター（その 2）：NGO 事例紹介その 1（外部講師） 6. 国際協力のアクター（その 3）：NGO 事例紹介その 2（外部講師） 7. 国際協力のアクター（その 4）：国連機関 8. 国際協力のアクター（その 5）：日本政府系機関 9—11. 国際協力のアクター（その 6）：JICA 大阪国際センター訪問 12. 国際協力の諸分野（その 1）： エイズ 13. 国際協力の諸分野（その 2）： 女子教育 14. レポートの書き方指導 15. まとめ		